

平成25年11月29日

佐賀新聞「ひびの子育て掲載」

園長子育てコラムVOL.110「信じて、任せる子育て」

信じて、任せる子育て

人は他からの支配や制約を受けずに、自分の意思で「決めたい」、「選びたい」という自律の欲求があります。2歳前後くらいになると、「じぶんで!」、「じぶんで!」と何でも自分の意思で行動したがります。

家事や子育て、仕事で超多忙なお母さんたちからすれば、「ご飯を自分で食べるのはいいけど、こぼしたりされると大変だな〜」と思うかもしれません。でも、この時期が子どもの自律を促す「チャンス」です。子ども



ばぶばぶフェスタ2012会場から

もがご飯を自分で食べたいのに、親が親の都合で食べさせてしまえば、子どもの自律への欲求を削いでしまうことにつながります。

「将来、自分の意思でより善い人生を選択していった欲しい」と多くの親が願うのではないのでしょうか。そこは、グッと我慢し、片目をつぶって、「やっごらん」と子どもを信じてみましょう。子どもは任されてやる気を出し、様々なチャレンジを積み重ねていきます。一番信頼している人から信じて、任された時の嬉しさは、人は誰しも大きな力になるものですよ。

(パパ記者・吉村直記=おへそ保育園園長)

※ご意見などを募集します。

メール mamapapa@saga-s.co.jpまで。過去記事は佐賀のブログハブサイト「[saganPOST](http://saganPOST.com)(サガンポスト、URL post.saga-s.co.jp)」に掲載。